

要請番号 (JL30624B04)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ボリビア	H106 保健師	20~45歳のみ	個別	新規	2年	・2025/2・2025/3・2026/1

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

保健・スポーツ省

2) 配属機関名 (日本語)

アンドレス・イバニェス保健サービスネットワーク事務所

3) 任地 (サンタクルス県ラ・グアルディア市) JICA事務所の所在地 (ラパス県ラパス市)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (車で約3.0時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

ラ・グアルディア市は県庁所在地であるサンタクルス市の南西約20kmにある人口約9万人の地方都市である。配属先は、サンタクルス市郊外の同市、コトカ市(人口約5万人)、エルトルノ市(人口約5万人)、ポロンゴ市(人口約2.6万人)の保健行政を統括する組織である。県保健局(SEDES)の出先機関として、保健プログラムの実施促進とフォローアップ、保健行政にかかる研修を実施している。保健プログラムの中には、①予防接種、②母子保健、③感染症対策、④慢性疾患管理、⑤ヘルスプロモーション、⑥緊急対応があり、地域内でこれらのプログラムを実施するためにコントロールを行っている。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

多文化コミュニティ家庭保健政策(SAFCI)のもと、地方・農村部を中心に住民に近い基礎的保健サービス全般の改善に取り組んでいるものの、現場で勤務する医療従事者の大半が技術基準やガイドラインに基づく実践的訓練を受けていない、または技術力が低いため、十分なサービスが提供できていない。この状況を受けて、技術の向上、地域医療についての意見交換・知見共有を目的にJICA海外協力隊を要請するに至った。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

同僚と共に4市にある保健センターを巡回しながら以下の活動を実施する。

- 基礎的保健サービス改善を目的とした研修の実施
- 保健サービス改善計画の作成
- 日本の地域保健事例の紹介

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

机、椅子、プリンター、コピー機、プロジェクター等の事務用物品。巡回用車両1台。

4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚:
看護師(女性、経験5年)
コーディネーター(女性、経験9年)
各保健センター職員

活動対象者:

保健ネットワークおよびセンター職員、地域住民

5) 活動使用言語

スペイン語

6) 生活使用言語

スペイン語

7) 選考指定言語

言語問わず(レベル:D)

【資格条件等】

[免許]：(保健師)

[学歴]：() 備考：

[性別]：() 備考：

[経験]：(実務経験) 2年以上 備考：業務上必要

[参考情報]：

- ・実務経験が5年以上あると尚良い

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：(高地地中海性気候)

気温：(0～30℃位)

[電気]：(安定)

[通信]：(インターネット可)

電話可)

[水道]：(安定)

【特記事項】